

令和元年度第2回共済事業セミナー開催！

～帝京大学ラグビー部監督 岩出 雅之氏が「常勝集団のプリンシプル 自ら学び成長する人材が育つ“岩出流”心のマネジメント」について講演～

大阪府中央会では8月5日（月）シティプラザ大阪において、283名の皆様にご参加いただき、令和元年度第2回共済事業セミナーを開催いたしました。

今回のテーマは「常勝集団のプリンシプル～自ら学び成長する人材が育つ“岩出流”心のマネジメント～」、講師は帝京大学ラグビー部監督・帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科教授 岩出雅之氏。岩出監督率いる帝京大学は、大学ラグビー部選手権で9連覇を成し遂げ、前人未到の記録を更新し続けてこられました。講演では、勝ち続ける秘訣とは、メンバーのモチベーションを最高レベルに引き上げ、どんな状況においても実力を最大限発揮させる心理的マネジメントにあり、トップの指示命令がなくてもメンバー自らが学び成長し続ける自律的組織を創り上げ、練習の苦しさを“楽しさ”に変える組織風土をつくり上げることであると、加えて、「今、リーダーに求められる資質は、“サービエント・リーダーシップ（かかわる力）”と“変わり続けること”。特に、世代間を超える人材育成は“伴走・応援型”であり、若い世代の“魂”に火をつけるアプローチをもつ指導者になることが重要である。」と語られ、予定時間を上回る熱弁に多くの参加者は引き込まれました。



終了後のアンケートには、「今の若者の扱いについて教わるヒントが多く、従業員育成の一助になりそうだ。」、「モチベーションと目標設定の大切さ、コミュニケーションの取り方が大変に参考になりました。」などの感想が寄せられ、人材育成に悩む企業経営者にとって大変参考になる内容となりました。

大阪府中央会では今後もこうしたセミナーを開催し、会員の皆様に様々な情報提供をさせていただきたいと考えております。お時間の都合がございましたら、是非次回本セミナーにご参加いただきますようお願い申し上げます。

